

技術の進歩とともに、わたしたちは欲しいものを簡単に手に入れられるようになりました。身のまわりはものにあふれ、豊かになったように見える今、あらためてものづくりの意味や価値について考える機会が必要ではないでしょうか。

障害のある人のものづくりの現場に目をやると、自然素材などの資源を活かしたり、地域の産業と協働するなど、さまざまな関わりの中で、作品や商品が生み出されています。このような手間と時間をかけた営みは、消費社会の現代に別の価値観を提案しています。

本シンポジウムでは、基調講演に、大阪を拠点とするクリエイティブ集団graf代表の服部滋樹さんを迎えるほか、中国・韓国・日本の事例報告・ディスカッションを行います。ものづくりを切り口に、障害のある人の表現が切り開くこれからの社会の姿を探ります。

【基調講演】 メッセージとしてのものづくり

服部滋樹 | graf代表、クリエイティブディレクター、デザイナー
 美大で彫刻を学んだ後、インテリアショップ、デザイン会社勤務を経て、1998年にインテリアショップで出会った友人たちとgrafを立ち上げる。建築、インテリアなどに関わるデザインや、ブランディングディレクションなどを手掛け、近年では地域ブランディングなどの社会活動にもその能力を発揮している。京都造形芸術大学芸術学部情報デザイン学科教授。



©川瀬一裕

事例報告・パネルディスカッション

中国・韓国・日本の事例から考える 東アジアのものづくり



沈慧竹 (Shen Huizhu) | 中国 / 上海市嘉定区阳光工房
 菓を素材として、さまざまなモチーフを編み込んだ靴やスリッパなどを発表し、福祉施設で指導教師を経験。2015年上海市嘉定区第四回障害者職業技能試合菓編み組一等賞を受賞。



コ・ジェフィル | 韓国 / rawside 共同代表、映像作家
 学生時代より障害のある人とアート活動についての映像作品をつくり、福祉施設でボランティアやスタッフを経験。2012年よりNPO rawside共同代表。2015年からはit-jangのプロデューサーを務める。



高野賢二 | 日本 / クラフト工房 La Mano 施設長
 学生時代に東京で染色を学ぶ。2000年クラフト工房 La Mano 入社。メンバーの絵を使った手ぬぐいや藍染の鯉のぼりを企画。2006年にアトリエ活動を始動、アートを仕事に取り入れ、アート・クラフト・デザインの融合した商品制作に力を入れている。



堀内誠 | 日本 / 特定非営利活動法人誠協会理事長、生活介護事業所ほかば工房施設長、堀内誠絵画教室主宰、日本美術家連盟会員
 パリでフォトグラファーとして活動後帰国し、両親が運営していた小規模福祉作業所をNPO法人化。「みんなで大きな夢をみよう♪」とアートに特化したプログラムを展開する「ほかば工房」を運営し、福祉の輪を広げる活動に取り組む。



原田祐馬 | UMA/design farm 代表
 コーディネーター、アートディレクター、デザイナー
 グラフィックデザインを中心にさまざまなプロジェクトに携わる。「DESIGNEAST」ディレクター、「小豆島 醬の郷+坂手港プロジェクト」ディレクター、Good Job! Center 香芝アドバイザーなど。2015年より京都造形芸術大学空間演出デザイン学科客員教授。

申込み方法

- 下記のフォーマットにご記入の上、FAX、またはEメールで必要事項を記載の上お申込みください。事務局へのお電話や、公式ホームページからもお申込みいただけます。後日、事務局より入場券をお送りしますので、当日会場までご持参ください。定員を超えた場合は、当日のキャンセル待ち入場の可否とあわせて事務局よりご案内いたします。
- 申込期間 9月1日(金)～10月18日(水)

ふりがな お名前	人数 名	電話番号	メールアドレス
住所 〒	障害の有無 有・無	特に配慮を必要とする事項(あてはまるものに をつけてください) 点字資料・手話通訳・要約筆記・車いすで来場・その他()	

※入場券を郵送しますので、マンションの方は部屋番号までご記入ください。 ※対応できない場合もあります。ご了承ください

※いただいた個人情報は、本公演に関するご連絡以外の目的には使用いたしません。

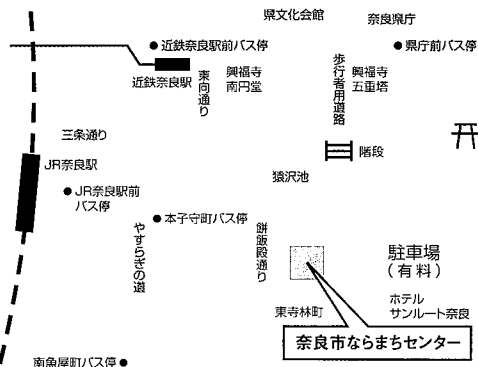
お問合せ・申し込み先

第17回全国障害者芸術・文化祭実行委員会事務局 シンポジウム担当(岡部・中島)
 〒630-8044 奈良市六条西3-25-4 一般財団法人たんばの家の内
 Tel: 0742-43-7055 Fax: 0742-49-5501
 E-mail: happyspot@popo.or.jp

詳しくは、「第32回国民文化祭・なら2017」「第17回全国障害者芸術・文化祭なら大会」公式ホームページをご覧ください。[http://nara-kokushoubun.jp/]

会場アクセス

奈良市ならまちセンター市民ホール
 奈良市東寺林町38番地 Tel: 0742-27-1151
 近鉄奈良駅より徒歩約10分、JR奈良駅より徒歩約15分
 駐車場20台(有料)



国文祭
 障文祭
 なら2017
 9.1開演 → 11.30閉演

全国初の一体開催!
 第32回国民文化祭・なら2017
 第17回全国障害者芸術・文化祭なら大会



国文祭 なら

